

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の英文を読んで問 1～問 10 に答えなさい。解答は全て解答用紙に記入すること。
*印の語句には注があります。

【引用部分は削除しています】

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(Peter Trudgill, *Sociolinguistics: An Introduction to Language and Society*, 4th edition に基づく)

[注] Norfolk : 英国イングランド東部のノーフォーク州

- 問 1 下線部①の other reasons の内容を、本文に基づいて日本語で簡潔に説明しなさい。
- 問 2 下線部②は、言語が果たすどのような機能のことを述べていますか。本文に基づいて日本語で簡潔に説明しなさい。
- 問 3 下線部③に関して、this stage of the relationship の指す内容として最も適切なものを一つ選び記号で答えなさい。
- (A) 二人の間に十分な信頼関係が築かれた段階。
 - (B) 二人が日常的に会話を交わすようになった段階。
 - (C) 二人が初対面であり、まだお互いについて十分に知らない段階。
 - (D) 二人が共通の興味や話題を見つけて、親密な関係を築き始めた段階。

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 4 空所④に入る語として、もっとも適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) as (B) but (C) than (D) to

問 5 下線部⑤These two aspectsで始まる段落の内容と一致しないものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) Language plays a role in establishing social relationships.
(B) There is a close inter-relationship between language and society.
(C) The social role of language varies by region and is therefore not universal.
(D) Conveying information about the speaker is one of the important functions of language.

問 6 下線部⑥の文を日本語に訳しなさい。

問 7 下線部⑦の regional dialect と social dialect の違いについて、本文の内容に基づいて日本語で簡潔に説明しなさい。

問 8 空所⑧に入る語句として、もっとも適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) But (B) Nor (C) So (D) Thus

問 9 ⑨dialect continuumについて、本文の内容に基づいて日本語で簡潔に説明しなさい。

問 10 本文の内容と一致するものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) 言語の最も重要な機能は、話者同士の社会的関係を築くことであり、情報を伝える働きは付随的である。
(B) イギリス人が会話を始める理由は、ほとんどの場合、気まずい沈黙を避けるためである。
(C) 初対面の相手に職業や社会的地位を直接尋ねるのは、イギリスでは一般的である。
(D) 話し手の話し方によって、出身地や社会的背景を聞き手が推測できることが多い。

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名:英語)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答用紙

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3		問 4		問 5	
-----	--	-----	--	-----	--

問 6	
-----	--

問 7	
-----	--

問 8	
-----	--

問 9	
-----	--

問 10	
------	--

得点

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名: 日本語)

2025 年 2 月 22 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

第 1 問

以下は、明治時代以降の日本における漢字廃止運動の歴史を論じた文章の一節である。これを読んで、続く問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(安田敏朗『漢字廃止の思想史』平凡社、2016年)

問 1

下線部①から⑤までの漢字の読みを書きなさい。送り仮名は不要です。(5×3点)

- ① 自 ② 万別 ③ 恫喝 ④ 言説 ⑤ 懸命

問 2

下線部⑦から⑩までのカタカナを漢字に直しなさい。(5×3点)

- ⑦ シンセイ ⑧ フキンコウ ⑨ ホウケン ⑩ ショキ ⑪ フキユウ

問 3

二重下線部「『日本語の歴史』とは、『漢字を使い続けてきた歴史』だとのっぺりといわれてしまう」とありますが、どういう点を指して「のっぺり」と表現しているのか、説明しなさい。(20点)

問 4

波線部「こうした構造」とはどのような構造を指しているのか、説明しなさい。(20点)

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 専攻共通)

(科目名:日本語)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

第2問

以下に掲げる表(出典は谷本菜穂「美容の文化社会学——整形を中心に」、『岩波講座社会学第12巻、「文化・メディア」』所収)は、表1、2が「親族・友人などのうち、だれが自分の外見に影響を与えるアドバイスや発言をしたか」について、「美容整形を希望する人・しない人」(表1)、「美容整形の経験がある人・ない人」(表2)に分けて割合を示したものであり、表3、4、5が「外見を他人にほめられる頻度」を、「美容整形を希望する人・しない人」(表3)、「美容整形外科手術の経験がある人・ない人」(表4)、「外科手術なしの美容医療の経験がある人・ない人」(表5)に分けて度数と割合を示したものである。これらの表から読みとれることをまとめなさい。ただしこの問いは、美容整形についての個人的な好悪や、倫理的評価を問うものではない。(30点)

【引用部分は削除しています】

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻 社会学コース)

(科目名：社会学概論)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問1】

下記の[A群], [B群], [C群]の3つの語群からそれぞれ1つの用語を選んで, それらについて説明してください。
なお, その際に選択した用語の番号を記入してください。(配点, 各20点, 計60点)

【A群】

- ① 社会化
- ② 社会統制(社会的コントロール)
- ③ 社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)

【B群】

- ① 消費社会
- ② 情報(化)社会
- ③ 親密性の変容

【C群】

- ① 自記式調査/他記式調査
- ② クロス表
- ③ ドキュメント

【問2】

社会学研究科修士課程社会学専攻社会学コースに進学後, どのような研究テーマに取り組む予定ですか。その際, どのような社会学的視点から取り組もうと思っていますか。また, どのような研究方法を用いて取り組もうと思っていますか。現時点におけるあなたの考えを述べてください。(配点, 40点)

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

（社会学研究科 社会学専攻 ジャーナリズムコース）

（科目名：マスコミュニケーション論）

2025 年 2 月 22 日（土）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の枠の中から言葉を 4 つ選び、説明しなさい。□は A～P の記号を記入する欄です。（字数は問いません）

[A] 新聞社説 (Newspaper Editorial)	[B] ヨハネス・グーテンベルク (Johannes Gutenberg)	[C] バンドワゴン効果 (Bandwagon Effect)	[D] 議題設定理論 (Agenda-Setting Theory)
[E] パブリック・ジャーナリズム (Public Journalism)	[F] 地域メディア (Local Media)	[G] 通信社 (News Agency)	[H] 公共放送 (Public broadcasting)
[I] メディア・リテラシー (Media Literacy)	[J] ファクトチェック (Fact Check)	[K] 誤情報と偽情報 (Misinformation/Disinformation)	[L] エコーチェンバー現象 (Echo Chamber Phenomenon)
[M] ジャーナリスト保護委員会 (Committee to Protect Journalists)	[N] プレスの自由委員会 (Hutchins Commission)	[O] マス・メディア宣言 (The Mass Media Declaration)	[P] アメリカ合衆国憲法修正第 1 条 (First Amendment to the U.S. Constitution)

□

□

□

□

得点	
----	--

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:社会福祉原論)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

下記の設問について、それぞれ解答用紙に解答を記入しなさい。文字数は任意とする。

問1 日本の社会福祉制度は、原則として「申請主義」を採用しています。申請主義の特徴を説明し、申請主義から生じる課題と対策について論じなさい。

問2 人や環境のもつ強さや可能性に着目したストレングスモデルについて、具体的な事例を挙げて説明しなさい。